

学校名 川口市立中居小学校
所在地 川口市南鳩ヶ谷2丁目1番1号
電話 048-281-3322

1 本校の概要

本校は、開校63年目をむかえる。芝川に面し、近隣には食品工場がある。南鳩ヶ谷駅から徒歩10分ほどの、交通便がよい住宅街にあり、交通量も多い場所に位置している。昨年度より、学校図書館司書が配置され、図書館環境が徐々に整備されてきた。子供たちの図書館活用量を向上させ、読書好きな子供たちの育成を目指している。

2 本校の実践

今年度は、「読書活動の推進と図書館活用の充実を図り、読書量を増やす」ことを目標に掲げている。

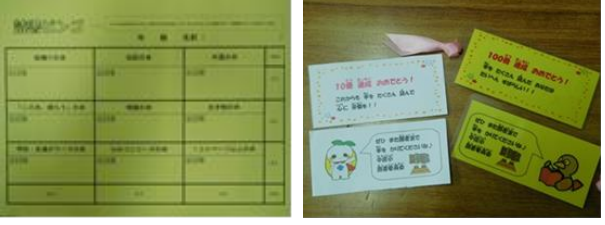
(1) 実践の視点

- ・ 本に親しみをもつ児童を増やし、年間読書量を向上させる。
- ・ 学校図書館司書、図書ボランティアと連携し、学校図書館を充実させる。

(2) 実践の概要

本に興味をもち、読書好きな子供たちの育成を目指し、読書への意欲の喚起、環境整備を中心に実践する。

ア 読書ビンゴや読書貯金 (通年活動)



※様々なジャンルの本に触れるために、ビンゴカードを配付した。読書活動推進に向け、学年ごとに目標冊数を決定し、達成児童には「しおり」をプレゼントしている。

イ 図書委員会の児童による「本を読むといいことあるよ」の掲示 (呼びかけの例)

「本を読むと～」
 ・ 作文が上手になるよ。 ・ 心の栄養になるよ。
 ・ 知らない世界に行けるよ。 ・ 想像力がつくよ。
 ・ 心が落ち着くよ。 ・ 言葉をたくさん知れるよ。
 ・ かつこいい主人公になれるよ。 など

ウ キッズトーク【図書委員による読み聞かせ】



エ 利用したくなる図書館環境整備



季節の掲示
 新着、おすすめ本の紹介



3 成果と今後の課題

(1) 成果

読書活動を推進するにあたり、毎月「図書館だより」を発行してきた。内容は、読書貯金が学年冊数を達成した児童を掲載してきた。また、図書委員や教職員のおすすめの本を紹介してきた。各種の取組を通して、子供たちには、読書する習慣が身につけてきた。年度当初目標にしていた20000冊は、11月段階で22951冊となり達成することができた。

(2) 課題

子供たちの読書への意欲が向上し、徐々に学校図書館を利用する児童が増えてきた。学校図書館司書の配置により、以前に比べ、明るい掲示物・読みたくなる心をくすぐるポップなどの工夫ができてきたが、学校図書館利用率を高め、図書館に気軽に立ち入り、つい本を手にとってしまうような図書館づくりが課題である。

(3) おわりに

図書館のレイアウトについては、専門家を招聘し、子供たちが利用したくなるレイアウトなどについてアドバイスをいただくことができた。新たな学校図書館のリニューアルオープンを教員、学校図書館司書、ボランティアと連携し進めていく。これを機に、ますます子供たちの読書への心・意欲に火をつけ、心豊かな子供たちの育成を目指していく。